

令和 7 年度 第 1 回小野市国民健康保険運営協議会

1 日 時 令和 7 年 8 月 2 5 日 (月) 1 4 時 5 5 分～1 5 時 4 0 分

2 場 所 小野市役所 2 階オープン会議室 1

3 出席者

被保険者代表	・吉田 肇	・前田 弘子	・井上 信江
保険医代表	・北野 達郎	・芝本 真和	
公益代表	・松尾 憲人	・山本 麻貴子	・萩原 絹夫
事務局	・市民福祉部長 河合 仁	・市民課長 藤原 周平	
	・市民課係長 上田 能章	・市民課主務 児玉 佑樹	

4 会議内容

(1) 開会

(2) 自己紹介

(3) 会長及び会長代理の選出

(4) 会議録署名委員の指名

(5) 協議事項

①令和 6 年度小野市国民健康保険特別会計の決算状況

②国民健康保険事業の状況

(6) その他

(7) 閉会

(1) 開会

【事務局】少し早いですが、皆様お集まりいただきましたので、ただいまから令和7年度第1回小野市国民健康保険運営協議会を開催いたします。本日、田中委員がご欠席との連絡がありましたので報告いたします。なお、本日の会議は過半数の出席をいただいておりますことを宣言いたします。

(2) 自己紹介

(3) 会長及び会長代理の選出

【事務局】松尾委員が会長に、萩原委員が会長代理に選出されました。なお、協議会規則によりまして、本協議会の議長に就いていただくことになり、引き続き議事進行もお願いいたします。

(4) 会議録署名委員の指名

松尾会長、吉田委員、山本委員

(5) 協議事項

【事務局】(1)「令和6年度小野市国民健康保険特別会計の決算状況」について説明いたします。(資料4ページから6ページ)

【議長】委員の皆様より質疑をお受けします。

(質疑なし)

【事務局】(2)「国民健康保険事業の状況」について説明いたします。(資料7ページから13ページ)

【議長】委員の皆様より質疑をお受けします。

【委員】資料8ページの前期高齢者の割合の推移ですが、50%を切っているということですが、これは減った方が国民健康保険が自立した会計になっていると解釈していいですか。

【事務局】国民健康保険は赤ちゃんから74歳まで加入されることになりますが、高齢者の比率がグラフを見ていただいても多い、半分以上あったということを示しています。

【委員】後期高齢者は入らないですね。

【事務局】はい。

【委員】前期高齢者ですね。前期高齢者の割合が減った方が自立している。要するに、この割合が何で必要であるのかと思ひまして。減らしていくのがいいのか、増えていくのがいいのか。会社員を辞めて60歳で定年になって、それ以降で国民健康保険に入ってくるところで前期高齢者が入ってきますよね。そうすると、社会保険に入っていた方が国民健康保険に入ってくる。この割合が増えてくると、国民健康保険全体の基金から出る割合が多くなるから、これは減った方がいいのか、それともこれが多いからだめなのか、減らしていく方法を考えるのか。この表をどういう風に見ればいいのかのでしょうか。

【事務局】特に医療費が高いとか、減っていった方がいい、という意味合いで載せているわけではなく、国民健康保険全体に占める前期高齢者の割合が全体の半分くらいあるということを示したかっただけです。前年から被保険者数は減っている、あわせて前期高齢の被保険者も減っているということを端的に表しているものです。現状は、半分近くは65歳以上の方が占めておられる、高齢に行くほど加入率が高くなっていることを示しているグラフになります。

【委員】分かりました。

【委員】現実にはやっぱり低い方がいいですよ。医療費がかかる65歳以上の、それから一番よくかかる70歳以上ですよ。また、若い、働く人が入ってもらって税金納めてもらうのが一番いいですよ。

【事務局】確かに、前期高齢者の医療費は高くなる傾向があるので、少ない方が運営的にはいいですけど、だからといってどうのこうのはできない。前期高齢者も1年に1割くらいは後期高齢者に移っていくので、その背景だけの資料として見ていただけたらと思います。

【委員】12ページの特定保健指導の小野市の令和6年度が前年、過去の分と比べて下がっている。何か理由はありますか。

【事務局】直接、会場で声かけをして、対象の見込みとなる方について、特定保健指導をしています。令和6年度については対象の入力が遅れていたということもありまして、最終的には上がる見込みで考えています。令和6年度が資料にありますように、概数値、速報値です。特定健診や特定保健指導の法定報告の時期が毎年秋ぐらいになります。ですので、詳細な数字が反映していないところがありますので、令和6年度は数字が低くなっています。

【委員】県平均実施率も未定ということですね。

【事務局】県平均実施率も法定報告のときに県から示される数字になります。

【委員】13ページの会計の収支の西脇市について、令和5年度と6年度に差があります。理由は何でしょうか。

【事務局】そこまでの確認はできていません。

【委員】11ページの滞納繰越収納率について、先ほども強化したので上がっているとの説明でしたが、滞納繰越されている方、やっぱり高齢になってくると難しい人は難しいのかなと思いますが、その滞納状況、どれくらいの年数の分なのかを教えてください。

【事務局】保険税の徴収が税務課になるので、詳細については説明できませんが、基本的には分割納付、資力があるのに納付されない場合には強制徴収、いわゆる差押えを強化しています。滞納繰越も現年も収納率は上がっていますが、どれくらいの年度の分があるのか、申し訳ありませんが、今は分かりません。

【委員】小野市の令和6年度の収納率、保険税の現年課税の収納率97%は素晴らしいと思います。県下で2位ということですが、1位は収納率何%でどこですか。

【事務局】収納率の把握はできていませんが、伊丹市です。

(6) その他

【事務局】次回の会議は、令和8年1月に、税率改定の有無、新年度予算などを議題として開催を予定しています。年末には会議の日程調整について確認させていただきます。よろしくお願いします。

【議長】これで議事の終了といたします。

(7) 閉会

【事務局】本日は、これをもちまして閉会とさせていただきます。

閉会 15時40分